

令和4年10月～12月期 板柳町景気動向調査

青森県内の景気動向（10月～12月期）

県内の景気は持ち直している。この間企業の業況感について、設備投資は前年比増加となっており、個人消費は、食料品や衛生用品を中心に増加している。サービス消費（観光含む）についても緩やかに持ち直している。住宅投資については弱い傾向にある。

景況調査アンケート協力事業所

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
調査事業所数	6	9	12	18	45
有効事業所数	4	6	8	17	35

従業員規模	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	0	1	0	1	2
1～4人	3	5	8	14	30
5～10人	0	0	0	2	2
11～20人	1	0	0	0	1

過去3ヵ月（R4年7月～9月）と比較して、どうですか

Q1 売上額について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	1	2	1	3	7
2 横ばい	1	0	4	5	10
3 減少	2	4	3	9	18

Q2 今後3ヵ月の売上単価の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	3	3	2	8
2 横ばい	3	0	3	5	11
3 減少	1	3	2	10	16

➡ 50%以上で減少したとあり、今後も減少傾向が続くと見通している。

Q3 仕入単価について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	4	6	7	12	29
2 横ばい	0	0	1	3	4
3 減少	1	0	0	2	3

Q4 今後3ヵ月の仕入単価の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	3	6	7	13	29
2 横ばい	1	0	1	2	4
3 減少	0	0	0	2	2

➡ 80%以上が増加しているとし、値上げに歯止めがかからない状況が続いている。

Q5 採算（収益）について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 横ばい	2	2	1	5	10
3 減少	2	4	7	12	25

Q6 今後3ヵ月の採算（収益）の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 横ばい	2	1	2	4	9
3 減少	2	5	6	13	26

➡ 減少が70%以上を占めており、今後も減少すると見通している。

Q7 資金繰りについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 好転	0	0	0	0	0
2 横ばい	3	3	2	10	18
3 悪化	1	3	6	7	17

Q8 今後3ヵ月の資金繰りの見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 好転	0	0	0	0	0
2 横ばい	3	3	4	9	19
3 悪化	1	3	4	8	16

➡ 50%以上が横ばいとし、今後も同等に推移していくと見通している。

Q9 設備投資について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 投資した	1	0	2	2	5
2 投資しなかった	3	6	6	15	30

➡ 前回と比較して設備投資した回答が10%以上あり、やや増加している傾向が見られた。

Q10 今後3ヵ月の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 投資したい	2	1	1	0	4
2 投資しない	2	5	7	17	31

Q11 労働力について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	1	1
2 変わらない	4	4	8	13	29
3 減少	0	2	0	3	5

➡ 80%以上が横ばいで推移している他、やや減少傾向が見られる。

Q12 今後3ヵ月の労働力見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 横ばい	4	5	8	15	32
3 減少	0	1	0	2	3

Q13 前期と比べた景況の現状判断

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 良くなっている	0	0	0	1	1
2 変わらない	4	3	4	9	20
3 悪くなっている	0	3	4	7	14

➡ 前期より「変わらない」としているが、今後悪化すると見通している。

Q14 今後の景況の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 良くなる	0	0	0	1	1
2 変わらない	3	2	2	8	15
3 悪くなる	1	4	6	8	19

Q15 最も最優先される経営課題（複数選択可）

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 需要の低迷	1	4	5	7	17
2 販売価格の低下	0	1	1	0	2
3 原材料の高騰	4	6	4	13	27
4 人件費の増加	0	0	0	1	1
5 取引条件の悪化	1	0	1	2	4
6 同業者との競争激化	0	2	2	3	7
7 人材確保難	2	1	0	1	4
8 経営者の高齢化	2	1	0	7	10
9 後継者難	2	1	0	3	6
10 その他	0	0	0	1	1



前期に続き「原材料の高騰」「需要の低迷」が多くみられ、原料、または燃料価格高騰の影響が見られる結果となっている。また「一日も早いコロナ感染収束を願う」との声も聞かれた。

板柳町の景気動向（10月－12月期）

県全体の動向として景況は回復しているとされ、設備投資がやや増加している傾向が見られた。しかしながら前期に引き続き原材料の高騰を経営課題としてあげる事業所が全般的に多い。また、「コロナがある為、家族経営で家族の中の子供達が多い為、学校（小・中）、保育所に行っている為感染力が強く、濃厚接触者になる為、店を休業（休まない）いけないのが大変こまっているのでこれをどうして行くかを悩んでいます。」という声もあり、未だ終息が見えないコロナウイルス感染症の影響も見える結果となった。